

# 松平広忠

松平家八代 波乱の生涯



生誕500年記念

企画展



令和7年 11月29日(土) ~ 令和8年 1月25日(日)

- ◆ 前期: 令和7年11月29日(土) ~ 12月26日(金)
  - ◆ 後期: 令和7年12月27日(土) ~ 令和8年1月25日(日)
- ※令和7年12月29日(月) ~ 31日(水)は休館

9時~17時 (入館は16時30分まで)

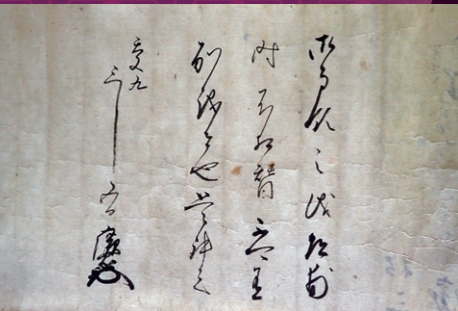
三河武士のやかた家康館  
企画展示室1(特別展示室)・企画展示室2



三河武士のやかた家康館

【主催】岡崎市 【協力】岡崎城公園指定管理者 一般社団法人岡崎パブリックサービス

※展示に関するお問合せは岡崎市文化振興課TEL.0564-23-6977へ



[右上]・松應寺絵図(松應寺蔵) [左下]・松平広忠寺領安堵状(満性寺蔵)

生誕500年記念

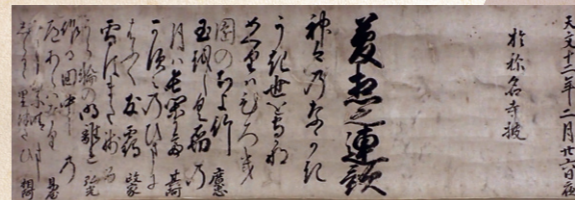
企画展

# 松平広忠

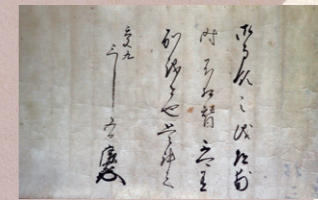
— 松平家八代 波乱の生涯 —

松平家八代であり徳川家康の父である松平広忠は、駿河の今川氏、尾張の織田氏といった東西の強国に攻められ、松平宗家苦難の時代を生き、次世代に繋いだ人物です。少年期には一族の覇権争いにより、重臣に守られ他国各地に逃れた後、今川氏・吉良氏の後ろ盾で岡崎城に復帰しました。天文11年(1542)、広忠が17歳のときに嫡子として竹千代(徳川家康)が生まれます。

本展では、混迷する時代の松平氏惣領として今川方にし織田氏と戦った井田野の戦いや小豆坂の戦いなど、24歳までの波乱の人生と実績を紹介します。



■松平広忠の連歌の切(夢想之連歌)(稱名寺蔵・碧南市指定文化財)  
家康幼名「竹千代」命名の由来とされる広忠夢想の連歌の切



■松平広忠寺領安堵状(満性寺蔵)  
天文9年(1540)3月5日



■松應寺絵図(松應寺蔵)  
徳川家康が創建した広忠の菩提寺と廟所



■甲山寺護摩堂棟札(甲山寺蔵・岡崎市指定文化財)  
天文13年(1544)3月



■剣銀杏紋飾り金具(松應寺蔵)  
松平広忠公御廟所(岡崎市指定史跡)に因り使用された「剣銀杏紋」。寺院外では初公開!



■場所:家康館エントランスホール

2025  
12/26  
(金)

家康公生誕記念  
特別無料デー

徳川家康公の生誕日を記念し、岡崎城・三河武士のやかた家康館の入館が無料となります。

■岡崎城:TEL.0564-22-2122

2026  
1/10~12  
(土)(月・祝)

家康文庫出張展示  
「資料で探る 松平広忠公」

岡崎市立中央図書館「家康文庫」から、松平広忠公に関連する資料等を出張展示します。家康公の父である松平広忠公とはどのような人物だったのでしょうか。

資料からその足跡を辿ることはできるでしょうか。

■場所:家康館エントランスホール



三河武士のやかた家康館

〒444-0052 愛知県岡崎市康生町561-1 岡崎城公園内 TEL.0564-24-2204

■交通案内

- 名鉄「東岡崎駅」より徒歩15分
  - 愛知環状鉄道「中岡崎駅」より徒歩15分
  - 名鉄東岡崎駅よりバス「康生町方面行き」乗車→「康生町」下車→徒歩5分
  - JR岡崎駅よりバス「康生町方面行き」乗車→「康生町」下車→徒歩5分
- 車の場合は東名高速道路「岡崎IC」より名古屋方面へ3km(国道1号沿い)

■入館料

大人(中学生以上) / 400円  
小人(5歳以上)・市制割(高校生以上) / 200円

市内に住所を有する中学生以下の方又は65歳以上の方及び、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳、Withカードのいずれかを所持する方は無料。  
※岡崎市民の方は住所及び生年月日の確認できるもの(運転免許証及び健康保険証など)をご提示ください。

■交通案内(利用時間)24時間

- 乗用車 ▶ [7:00~22:00] 150円/30分  
[22:00~翌日7:00] 50円/30分  
上限1,500円
- バス ▶ [7:00~22:00] 2,000円/1回  
[22:00~翌日7:00] 1,000円/1回  
上限3,000円

